

岐阜で生まれた戦国武将加藤貞泰は、秀吉の時代、甲斐国主（24万石）父光泰（岐阜生まれ）が文禄の役で朝鮮で死去。15歳で家督を相続。美濃国4万石に封じられ、黒野城を築く。慶長5年の関ヶ原合戦には、東軍家康に味方して、黒田長政、竹中重門らと先陣として働き、本領を安堵された。城下町を整え、治水事業に取り組む。

黒野城はわずか16年間の在城、その後伯耆国米子城主、伊予国大洲城主へと転じ、大洲藩の加藤氏は明治維新まで13代250年続いた。

本展示では、加藤貞泰について説明するパネルや年表を作成し、関ヶ原合戦では西軍から東軍についた動きや本戦での活躍について紹介する。

また、黒野城の唯一の城主であった加藤貞泰がどのように城下町を整え、治水事業に取り組んだのかについて展示する。

出展者 黒野城と加藤貞泰研究会



▲黒野城下家中屋敷図 玉木家蔵



▲加藤光泰・貞泰の足跡



▲則武新田天神社内に移設の「尉殿堤記念碑」



長良川の変遷



▲加藤貞泰画像

大洲市指定有形文化財
江戸時代後期 龍護山書溪院蔵



加藤貞泰・竹中重門宛て
徳川家康書状

▲加藤貞泰・竹中重門宛て
徳川家康書状



▲慶長5年(1600)濃州関ヶ原図



▲黒野城跡

▼黒野城跡 衛星写真



▲慶長14年(1609)加藤左衛門尉貞泰知行御縄打水帳



休館日 毎週月曜日 [11月 3日(月・祝)開館、11月 4日(火)休館]
[11月 24日(月・振)開館]

入館料 無料(ただし、博物館本館の展示を観覧される場合には、所定の入館料が必要です。)

時間 4月~10月 9:00~16:30(入館は16:00まで)
11月~3月 9:30~16:30(入館は16:00まで)

- 東海北陸自動車道 関インターから車で5分
※百年公園北口駐車場(無料)をご利用ください。
※土、日、祝日は駐車場が混雑する場合があります。
- 岐阜バス(小屋名バス停下車 徒歩20分)
※岐阜駅方面からは、岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください。
(岐阜関線、岐阜美濃線)
※関駅からは、関駅西側の関シティターミナルバス停からご乗車ください。(岐阜関線)
- 関シティバス(百年公園バス停下車 300m)
※関駅からは、関駅西側の関シティターミナルバス停からご乗車ください。
(わかくさ・小金田線 水曜日~日曜日)

マイミュージアムギャラリー出展者募集

マイミュージアムギャラリーは岐阜県にゆかりのある方々のコレクション紹介や生涯学習の成果発表の場で、出展者自身が企画・展示を行っています。
マイミュージアムギャラリーへの出展は無料です。
詳細は右記QRコードをご覧ください。



マイミュージアムギャラリー
募集要項

